

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	58	職員側のペースで声掛けをしたり、毎回は利用者からの要望等を聞く等していない。	利用者の思いを尊重する。	・毎月、利用者からの希望を聞いて、アセスメント、モニタリングを行う。 ・利用者の自己決定ができるような声掛けや働きかけをする。	1か月
2	64	施設の名前が建物の壁についているため、地域の方や見学者等にとってわかりにくい。	地域の方等に施設を知っていただき、地域密着型サービスの意義の理解を深める。	・施設名の看板を見やすい所に設置する。 ・地域の行事等への参加により、交流を図る。	6か月
3		新しく入った利用者への対応がわからず、声掛け等が同じようになってしまう。	認知症について更に理解を深める。	・新しく利用者が入所する時は情報の共有を行う。 ・事前に情報を得て、職員同士で対応について話し合う。	12か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。